

榛建第 336 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

榛東村長 真 塩



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

貴職におかれまして、日頃より道路行政にご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、先般ご依頼がありました、「今後の道路行政についての意見・提案の提出について」別添のとおり提出させて頂きますのでよろしくお願ひいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

①今の道路の整備には金がかかりすぎていると思う。積算基準や道路構造等の見直しによりコストの削減が図れるような改善をお願いしたい。

②舗装の経年劣化等により舗装の維持補修に多額の予算が必要になつてきている。国の補助が受けられるよう制度の拡充をお願いしたい。

様式①

群馬県榛東村

今後の道路行政についての意見・提案  
②ー1 地域の現状と抱える課題

様式②  
群馬県榛東村

○現状

関越自動車道の駒寄スマートICが恒久設置され利用台数も全国トップとなつてゐるが、大型車の利用が出来ないことと、それに接続するアクセス道路の整備が遅れている状況となつてゐる。また、駒寄スマートICを利用する自動車が住民の生活道路に流れ込み通勤時間帯には交通渋滞を引き起こしている状況となつてゐるほか、スマートICに直結する道路が整備されていないため、迂回をしなければ利用できない不便な状況となつてゐる。

○課題

榛東村、吉岡町、前橋市、富士見村を結ぶ広域幹線道路（仮称）赤城榛名広域道路の整備が関係市町村で構成している関越自動車道（仮称）IC設置及び関連道路建設促進期成同盟会により計画されている。この道路は、榛東村から関越自動車道駒寄スマートICと上毛大橋及び上部道路を繋ぎ富士見村に至る全体延長が9.8kmの道路で、首都圏や東毛地域を結ぶ広域的ネットワーク道路として、地域産業や観光地への誘客など地域の活性化に大きな効果が期待できるため早急な建設が必要となつてゐる。また、駒寄スマートICについては、周辺の地域の企業等から大型車が利用出来るような整備が要望されている。

今後の道路行政についての意見・提案  
②－2 地域の目指すべき将来像

様式③  
群馬県様東村

高速道路に設置されたスマートＩＣやバイパス道路にアクセスする道路を早急に整備することにより地場産業や商業施設などの企業誘致による産業の活性化、地域開発による居住環境など地域の整備などが地場の発展、交通の利便性の向上が図られるようにしていきたい。

今後の道路行政についての意見・提案 ③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）	
○重点事項 広域的ネットワーク 道路の整備	○代表事例 ①（仮称）赤城様名広域道路の整備 ②高崎渋川線バイパスの整備
	<p>○期待する効果や評価等</p> <p>①交通の利便性の向上が期待できる      ②地域産業や企業誘致等の拡大が期待できる      ③観光や地域開発等による活性化が期待できる      ④救急医療体制の整備が図れる。      ⑤災害時の緊急対応が図れる。</p>
	<p>○その他</p>

様式④  
群馬県榛東村